



令和8年4月、2泊3日で沖縄八重山諸島へ行って来ました。以前より旅行パンフに載っている石垣島・西表島・由布島・竹富島に行く「八重山諸島4島めぐり3日間」というツアーを見るたびに、ぜひ行ってみたいと思っていました。そのため旅行会社のツアーを利用しようと思っていたのですが、なかなか催行決定されないのです。調べたら旅行会社のツアーも石垣島の現地ツアー会社の「3島周遊ツアー」を利用していることがわかったので、同じ現地ツアーを個人予約すれば添乗員がいなくてもいい。石垣島の「グラスボート」も同様で個人予約可能。飛行機は自分で予約すれば好きな座席が選べるし、あとは好きなホテルを予約すれば、催行されるかどうかすらわからないツアーよりもずっといいという結論になりました。

石垣島まではセントレアからANAの直行便があり、この時はまだ出発まで3か月前でしたが、すでに普通席の最安早割航空券は売り切れていて、次のランクになると意外に安くなかったのです。そこで何気にプレミアムクラスの運賃を見たところ、普通席との金額差は思ったほどではなかった。で、ちょっとリッチに往復とも「プレミアムクラス」を利用することにしました。

ホテルは予約サイトでANA インターコンチの「コーナールームオーシャンウイングハイフロア」を、石垣島での足にはレンタカーをそれぞれ早割で予約。かなり豪華な内容になりましたが、それでもツアーより安く手配できました。

出発当日、セントレア到着後、プレミアムクラス専用カウンターの荷物タグを発行。出発までは国内線制限エリア



10時59分までに出発する便で提供されるプレミアムクラスの食事。サンドイッチの詰め合わせでおいしかったです。



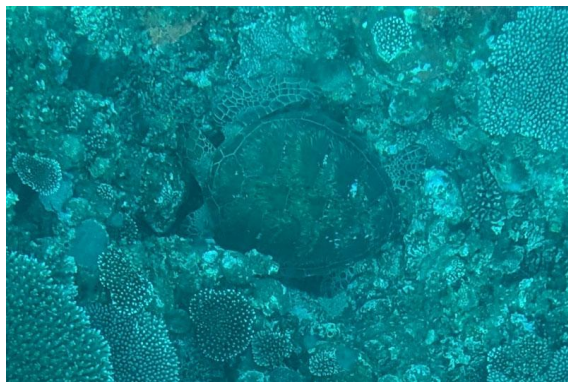
セントレア発着便に使われているB737-800のプレミアムクラス座席。ゆったりしていますがそろそろ古さを感じました。



船長さんがさかなの群れやサンゴ礁があるスポットをよく知っていて、マイクでガイドしながら操縦してくれます。



石垣島の北西部にある川平湾。グラスボートでサンゴ礁の海の中を覗くことができるアクティビティが人気です。



今回いちばん驚いたのは海底でウミガメが寝てたこと。またここにウミガメが寝ているのを船長さんよく知っていましたよね。

内の航空会社ラウンジで過ごし、搭乗時刻になったら優先して機内へ。座席に座るとC Aさんが私たちひとりひとりに搭乗のお礼のあいさつにきました。そして機内サービスでは食事のほか、アルコールもありました。私は到着後にレンタカーを運転しなくてはいけないのでアルコールは控えましたが、国内線とはいえプレミアムクラスのサービスはすばらしかったです。なお

ANAはプレミアムクラスを令和8年5月に「ファーストクラス」に名称変更しています。石垣空港到着後、予約しておいたレンタカーを運転して川平湾へ。予約時間より早く到着したため、30分早い船に乗せてもらえました。グラスボートは船底がガラス張りになっていて、海の中を見ることがができます。きれいなサンゴ礁の海にきれいなさかなたち。そしてウミガメも見ることができました。特に海底で寝ているウミガメの姿を見られたことに感動しました。

午後5時に滞在する「ANA インターコンチネンタル石垣リゾート」到着。石垣島でいちばんのホテルとの評判で、オーシャンウイングのハイフロア・コーナールームを利用。初日の夕食はホテルのビュフェレストランを利用しましたが、これもすばらしかったです。



今回滞在したのは「ANAインターコンチネンタル石垣リゾート」。最高ランクの五つ星ホテルで石垣島でNO.1との評判。



オーシャンウイングの高層階コーナールームというカテゴリーのお部屋。コーナールームは明るくて気持ちいいです。



石垣島からクルーズ船で45分、最初の「西表島」に到着。ここは島全体が「世界自然遺産」に指定されています。

2日目は今回の旅行のメインイベント「西表島・由布島・竹富島3島めぐり」に出発。石垣港までクルマで行き、「具志堅用高像」がある埠頭桟橋か



石垣島のヒーロー「具志堅用高」の銅像。人気記念撮影スポットです。

港に戻ったのちバスで移動し、浅瀬の海を「水牛車」に乗って由布島へ渡りました。ここで昼食と1時間ほどの自由時間があり、島内の原生林を散策。再び水牛車で西表島に戻り、30分乗船して竹富島へ。竹富島でも集落内を水牛車で巡りました。どちらの水牛車も牛が立ち止まったりおしっこしたりと、歩くよりも遅い

ら8時15分発のクルーズ船で出航。約45分で西表島へ到着後、船を乗り換え「仲間川マングローブクルーズ」に出発。この日はちょう



「仲間川マングローブクルーズ」。マングローブというのは湿地に生える樹木たちの総称なのだそうですね。

速度でのんびり進みました。竹富島では島の西側にある「星砂海岸」まで、レンタサイクルで行って来ました。最後は17時発のクルーズ船に乗って、15分で石垣島へ戻りツアー終了。「西表島・由布島・竹富島3島めぐり」は本当にすばらしく、大満足の1日でした。



西表島から由布島へは「水牛車」に乗って渡ります。観光バスが到着すると待機していた水牛車が一斉に動きます。



牛さんたちは慣れたもので、途中で何度も止まって動かなくなります。時にはおしっこもジャージャーしていました。



竹富島の集落にある「なごみの塔」からの風景。この風景が癒されます。島内の移動にはレンタサイクルが便利でした。



由布島の原生林。散策ルートがあり歩いて回れるのですが、ここが日本であることを忘れてしまいそうです。



竹富島の西海岸にある「星砂海岸」。みんな一生けんめい星のカタチの小さな砂の粒を探していました。

帰りました。目星を付けていたシヨップをすべて回ったところで空港へ戻りレンタカー返却。ターミナルビルのイートインで名物「八重山そば」を食べて、今回の八重山諸島旅行の全予定をコンプリート。復路便もプレミアムクラスでゆったり。食事はとてもおいしく、今度はビールを飲みました。石垣からセントレアまでの飛行時間は2時間ちょっとなのですが、あつという間に着いてしまいました。ツアーだったからこそ快適なフライトは味わえないので、個人手配して大正解の旅でした。

したがこれがまさに絶品でした。3月に高知で食べた土佐のあかうしステーキも素晴らしかったですが、石垣牛もめちゃおいしかったです。最終日は飛行機の時間まで石垣市内でショッピング。「石垣の塩」や特産のさとうきびの「黒糖」のお菓子、それに「生のパイナップル」や「地ビールセット」も買って



竹富島でも水牛車に乗りました。ガイドさんが三線で島唄などを演奏。



帰りの石垣～セントレア便の食事。今度は昼食メニューでまさに「空弁」です。飲み物にはビールをいただきました。



石垣で有名なステーキハウス「PAPOIYA」へ石垣牛のステーキを食べに来ました。これがめちゃくちゃうまかったです。